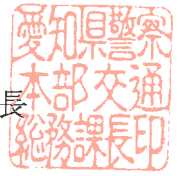


交 総 発 第 2 6 4 1 号

平 成 2 9 年 7 月 5 日

愛知県飲食生活衛生同業組合 理事長 様

愛知県警察本部交通総務課長



路上寝込み者等の交通事故防止について（依頼）

謹啓 向暑の候、貴台におかれましてはますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、警察行政の各般にわたり格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、愛知県内における本年7月4日現在の交通事故死者数は94人で、前年同期と比べて3人増加しており、多くの方の尊い命が交通事故により失われている状況にあります。

こうした中、7月に入り、飲酒後に歩行者が路上で横臥するなどしているところを自動車にはねられる重大交通事故が連続して発生しております。

間もなく盛夏を迎えるにあたり、飲酒の機会が増えることから、路上寝込み者等が犠牲となる交通事故の発生が懸念されます。

過去5年の交通事故の発生状況を調査したところ、飲酒した歩行者が被害者となる交通死亡事故は7月が最多となっており、その中でも、週末に飲酒状態で路上に寝込んでいた方や、酩酊状態で道路上を歩行中の方が被害に遭う交通死亡事故が発生しております。

つきましては、貴台の組合事業所の皆様に、このような飲酒が関係する交通事故が発生している現状を周知していただき、組合員の皆様方には交通事故の当事者とならないよう意識の高揚を図っていただくほか、

- 飲酒後に、お客様等に対する交通事故防止のためのお声掛けの実施
- 「ハンドルキーパー運動」の一層の推進
- 酩酊状態のお客様に対する適切な対応

についてご配慮いただきますようお願い申し上げます。

おわりに、貴台のますますの御発展と御健勝を心より祈念申し上げます。

敬 白